

各市町村の保健事業の取組みの概要

～ 最近の「健康な町づくりシンポジウム」の発表事例より ～

1. 宮城県涌谷町（わくや健康ステップ21、ヘルスアップ事業の取組み）

子供から高齢者まで総合的な健康づくり事業「わくや健康ステップ21」の推進や、ヘルスアップ事業を通して健診率の向上、ポプ ュレーションア プロチの体制確立するため健康推進員の活用や地域交流の場を利用し、積極的な健康づくりに取り組んでいる。具体的には、親子料理教室、中学生骨密度測定事業、要介護教室、シルバースマイルクッキング教室など展開している。

特定健診・保健指導では、健診センターが国保部門と連携し、継続的な支援が可能となるように、参加者の仲間意識など高める工夫をしながら進めている。

2. 和歌山県上富田町（生涯学習事業、健康づくり事業の取組み）

全町民の健康づくりに取り組むため、「ともに助け合い、明るく元気で個性を育む自然豊かな上富田、みんなで歩こう健康人生」を標語に、小学生の栄養から高齢者の転倒予防までの生涯学習を展開し、様々な教室を開催している。これらは、NPO法人や関係機関との連携を図り積極的に実施されている。地域総合型スポーツクラブ「シーカ」による事業では、全住民を対象に運動教室の開催、「上富田体操」の普及、健康福祉と文化のまつりの開催など取り組んでいる。

当町は県下で国保一人当たり診療費が最低。

3. 鹿児島県日置市（元気な市民づくり運動、ヘルスアップ事業の取組み）

地域を中心とした健康づくりを推進するため、「元気な市民づくり運動」推進計画書を策定し、自治会、公民館などと連携をとり生涯学習教室の開催など展開している。また、住民の食・栄養、運動、心・休養、生きがいなどの傾向を分析し、それぞれにイベント、教室など開催し対策を施している。自治会（211）でのいききサロン活動を通しての交流は、半数以上の自治会で開催されている。ヘルスアップ事業では、栄養・運動教室の夜間開催、歩数計の配布など試み、生活習慣病予備群の減少効果が得られた。

4. 千葉県市川市 (WHO健康都市いちかわの推進)

平成16年11月「健康都市いちかわ」宣言を行い、翌17年に健康都市プログラムを策定、地域パワーを活かした健康都市として、町内会・市民活動団体・NPO団体など連携して各種事業を展開している。高齢者のいきいき教室は平成19年度1500回開催、6万人の参加があった。

疾病分析の結果、高血圧が多く、地区ごとに保健推進員、食生活改善員などによる地域支援事業を展開している。

5. 新潟県佐渡市 (生活習慣病予防のための総合的な推進)

市全体が生き生きと元気になることを目指し、「健幸さど21計画」を策定、食事・運動・さけ・たばこ等の病気予防だけでなく、生きがい・ふれあい・ゆとり・活躍など元気づくりにも力を入れている。

生活習慣病対策に積極的に取り組み、健康推進員による地域の学習会では、137回開催、2千人の参加があった。また、親子の健康支援事業として健康教室など開催し、子供の肥満、栄養対策など成果を上げている。

6. 熊本県植木町 (健康日本21うえき計画、ヘルスアップ事業の取り組み)

「健康づくり田原坂大作戦～健康日本21上木計画」を策定し、子供からの生活習慣病予防から高齢者の生活機能障害の予防まで幅広く対策を展開している。

ヘルスアップモデル事業では、個人の健康を支援する町の環境整備を大学・行政・関係団体などと事業協力推進協議会で実態調査を行い、評価・検討した。その結果、地域資源(温泉、健康運動指導員、食生活改善推進員等)の活用により継続性のある支援が可能につながった。また、支援介入、非介入群との比較を行い、保健指導の効果の検証を行なった。

7. 北海道長沼町 (総合保健福祉施設など活用した健康づくり事業)

総合保健福祉施設センター「りふれ」が町の保健事業の中心として、各種健診、健康教室・指導が実施されている。施設は、子供から高齢者まで

利用できるプール、トレーニングルームや介護支援センター、デイケアセンターなど充実しており、生活習慣病予防対策ではBMI 25 以上の方に対する糖尿病対策教室の開催など実施した。当施設では利用者の血圧・体脂肪などデータが蓄積されており、5000人（人口12000人）分が登録されている。

8. 滋賀県高月町（町全体の健康づくり事業、保険者協議会の活用）

住民参加型の健康づくり運動・介護予防運動に取組み、ともに1次～3次予防まで体系化して事業を展開している。生活習慣病対策では、からだの点検日、ヘルスアップ教室を1次予防として、健康相談、健康手帳の交付など行い、各種健診を早期発見のための2次予防に、重症化予防を3次予防にと実施している。

1次予防健康づくりでは、さらに保険者協議会参加の国保、健保、政管、共済などの保険者と共同して、特に被扶養者を対象に健康教育、訪問指導を展開し、介入群の指導効果分析など行なった。

9. 山口県柳井市（ヘルスアップ事業、健康マイレージの取組み）

健康づくり事業として、人間ドック、総合データバンク事業、いきいき生活塾の開催、健康チャレンジ100実践運動、栄養士による訪問指導事業など展開してきているが、国保ヘルスアップ事業にも積極的に取組み、個別支援と合わせて、ウォーキング教室、水泳教室、フォローアップ教室などの集団教室を開催し、サポート体制を整えている。

また、市民が健康に役に立つ活動（ハイキングの参加、温水プールの利用、公園清掃など）することで、ポイントがたまり、商店への支払い補助、駐車場無料券への交換などできる「健康マイレージ」の取組みも実施している。